

## 児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2023年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」河内松原校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		児童支援は可能な限り4組同時にならないように（コロナ対策の密を懸念して）工夫している。	事前に個別支援の内容に合わせて指導員同士で相談し支援の場所を踏まえ、より充実した支援が提供できるように努める。
	②	職員の配置数は適切である	○			
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○			現在、身体障がいの利用者様はおられないが、今後トイレや玄関は改善などの必要性が出た際にはバリアフリー化できるように努めたい。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○			
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		職員全員で目標設定を行い、提供内容を構成している。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		アンケート等で頂戴した意見は職員間でミーティングを行い、共有するとともに課題解決に向けて方策等を検討し、業務改善に努めている。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		第三者による外部評価は受けていないが、サービスの質の向上のため、今後も相談支援事業所等の外部機関との連携の中で、評価にかかる意見を聞き、業務改善につなげていきたい。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		日常的に情報交換に努め、より充実した支援につながる計画になるようにしている。 また、外部・内部の研修も定期的に参加・行っている。	
適切な	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		日常的に振り返りの時間などで情報交換に努め、より充実した支援につながる計画になるように努めている。	今後も丁寧な振り返りや懇談などでヒアリング出来た内容を職員内で共有するように努めている。

支 援 の 提 供				また、定期的に懇談を行い、ご利用者様の様子のヒアリングを行っている。	また課題を分析し、支援計画を作成、それに基づいた支援を提供出来るように努めている。		
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		発達検査等について、保護者から提供していただいた場合に、職員全員で共有し、支援計画に活かせるようにしている。	きりりのアセスメントシートのさらなる活用に努める。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○				
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○				
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		オーダーメイドの支援プログラムを個別に組み立て、またその内容を職員同士で共有・意見交換を行い、より質の良いプログラムを立てている。		
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		楽しく支援を受けられるように、それぞれの職員の持ち味や得意なことを活かした支援プログラムを目指して、固定化しないように努めている。		
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	○			今は集団活動を行っていないが、今後は再開できるように努める。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		朝礼や定期的なミーティングを通じて支援を提供する場所やプログラム内容を共有し、良い環境の中で支援を提供できるように努めている。		
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		支援後にミーティングを行ったり、日常的な職員との会話を通して気づいたことを共有するように努めている。		
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○				
	⑳	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		保護者と定期的に懇談の場を設け、最近の様子をヒアリングするとともにモニタリングの報告を行っている。		
	関 係 機	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		基本的には管理者と担当指導員で行っており、課題や支援計画について議論・検討する体制はできている。	

関 や 保 護 者 と の 連 携	②②	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		保護者のご要望に応じて、発達検査の結果等の報告を聞きに行くなどを行い、必要に応じて連携を図っている。	
	②③	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○			現在、対象児童はいないが、今後必要に応じて市や児童センターと連携を図っていけるように努めたい。
	②④	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		○		現在、対象児童はいないが、今後必要に応じて市や児童センターと連携を図っていけるように努めたい。
	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		保護者から園の様子などをお聞きし、状況の把握に努めている。 また、ご要望があったり必要と判断した場合は関係機関と連携できる体制はできている。	
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		保護者から小学校等の様子などをお聞きし、状況の把握に努めている。 また、ご要望があったり必要と判断した場合は関係機関と連携できる体制はできている。	
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			
保 護	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○		個別支援であることから、保育園等との連携は難しい。 しかし、保護者様からご要望があれば、個別ではあるが連携できる体制は出来ている。
	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		市から招集・連絡があったら積極的に参加している。	
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		支援後の振り返りを通して、状況把握・共通理解に努めている。	今後も内容によっては事業所内相談を活用し、保護者様で密な連携を図り、課題解決に努めていく。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○		日頃より振り返りや事業所内相談などを活用し、保護者様の相談を聞き取り、一緒に考えたりアドバイスをさせて頂くなどを行っている。	
	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		ご契約時に重要事項説明書の説明を行い、理解を深めていただいている。	

者 へ の 説 明 責 任 等	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		懇談等で個別支援計画の内容を丁寧に説明できるよう努めている。	
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		振り返りや事業所内相談などを活用し、保護者様の相談を聞き取り、一緒に考えたりアドバイスをさせて頂くなどを行っている。	
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		LINE などの情報ツールを用いて周知しているが、保護者同士で日程が合わないなどで実施が難しい状況である。 しかし、機会があれば開催できるように検討していきたい。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		振り返りや電話などでご相談やご要望があった際に、必要に応じて事業所内相談を活用し、一緒に考えたりアドバイスをさせて頂く体制は出来ている。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		定期的な会報は発行していないが、LINE や教室内での掲示などを行い、情報提供に努めている。	
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	○		ご利用者様の個人情報等は鍵付きのロッカーに保管し、流出しないように努めている。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	個別療育・支援のため、地域住民を招待する機会設定は難しい。	見学等のご要望があった際に、防犯面に十分に配慮しつつ受け入れられるように検討していきたい。
非 常 時 等 の 対 応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○			
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		初回面談時に必ず行っており、職員間で情報共有も行っている。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○		食べ物の提供は行っていないが、イベント等で必要な場合は協力医と連携し取り組める体制は出来ている。

④5	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		虐待防止委員会を中心に定期的に事例検討を行っている。受講できない職員がいるときは日を改めて周知・伝達している。	
④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		定期的に事例検討会や研修を行っている。また、受講等が出来なかった職員には、日を改めて共有している。	
④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○			

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

## 児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2023年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」河内松原校

保護者等数（児童数）：16 回収数：13 割合：81%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	1	0	0	広くて、走り回ってもある程度安全なスペースは確保されている。	支援スペース等については法令順守している。 今後も指導員間の情報共有を密にし、衛生・安全面を配慮しつつ、充実した支援を提供できるように活用スペースの工夫に努める。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	12	1	0	0	配置数は特に申し分ありませんが、もう少し保育面での専門性が欲しいと感じた。	12月より新しく保育士が配属になったので、その経験や知識を活かし今後の療育の向上に努めていきたい。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11	2	0	0		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	13	0	0	0		
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	13	0	0	0	いつも丁寧に支援計画を話し合っていて決まっています。	これからも継続して定期的な報告の中で、お伝えできるよう努める。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	12	1	0	0	プログラムと支援計画の関係がわかりにくい時もある。 個人の事をよく考えて支援していただいている。 支援内容によってプリントなどを用意して、工夫して対応してくれている。	振り返り時に丁寧且つ工夫点をまとめた説明が出来るように改善していきたい。 ご利用されるお子様に合わせて個別支援計画やプログラムを立てさせていただいている。 今後も創意・工夫を凝らして提供していきたい。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	11	2	0	0		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	11	2	0	0	とても工夫されて、家では思いつかないようなことを考えてくれている。 本人の興味や集中力をどうすれば引き出せる	今後もより一層の創意・工夫を凝らし、ご利用されるお子様に提供していきたい。

							かを考えて取り組んでくれている。	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	2	3	4		個別支援であることから、保育園等との直接的な交流は難しい。 しかし、保護者様から園等の情報の共有のご要望があった際には連携できるように努めたい。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	0	1	1		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	12	1	0	0		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	5	5	2	1	以前は開催されていたので今後も開催してほしい。	今後も時期を見て開催できるよう努めたい。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13	0	0	0	定期的に話す場を設けてくれている。	今後も普段からの支援後の振り返りの時や定期的な懇談などで、お伝えできるよう努める。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	3	0	0	新しい体制になられてからなので学期ごとに面談（都合が合えば）をしてほしい。	事業所内相談だけでなく、その時期以外でもご要望があった際には、ご相談を承る体制はできている。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	6	3	2	去年は開催されていたので、ぜひまた開催してほしい。	今後も時期を見て開催できるよう努めたい。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	10	2	0	1	コロナ禍において相談させてもらい、ZOOM対応してくれていて、とてもありがたいと思っている。	自治体などの通知等を踏まえながら、可能な限り遠隔支援を提供できるように努めたい。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13	0	0	0	支援後に必ず先生からのお話があるので、レッスン中の様子がよくわかる。	今後も継続して振り返りの時に、支援中のご様子を丁寧なご説明にお伝えできるよう努めていく。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	10	2	0	1		会報などは発行していないが、LINE や教室内掲示、保護者へのお知らせプリントなどを活用して情報の提供を行っている。 自己評価についてはHPを通じて公表している。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	10	2	0	1		ご利用者の個人情報等は鍵付きのロッカーに保管し、流出しないように努めている。

非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	9	3	0	1	昨今、北新地のビル放火や災害等が増えているので、説明は紙でもいいのでほしい。突発的な出来事に対応しにくい子供が通っているので訓練は必要ではないかと思う。	火災などの災害時に備え、当校で職員を中心とした様々な状況を想定した防災訓練を行っている。また、内容によっては保護者様の同意の元でご利用していただいている児童も参加していただいている。モニター付きインターホンを設置するなどし、不審者に少しでも気付けるようにしたい。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	6	0	2		
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	11	2	0	0	毎週行く日をヤッターと楽しみにしている。本人の機嫌でたのんだり嫌がったりが激しい。	遊びの中から学ぶことも多くあり、また大事だと考えている。今後も楽しく学んでいただけるよう、職員のスキルアップを図るとともに、プログラムの内容や支援方法の工夫に努めている。また、コロナ等を懸念しての来所による支援だけでなく遠隔による支援も大事だと考えている。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	13	0	0	0	先生方の指導や対応にはとても満足している。	今後も必要に応じて来所による支援、又はコロナ等を懸念しての遠隔支援など、保護者様やご利用者様からのご要望にお応えできるように努める。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。